



絵画標準サイズ

かいがひょうじゅんさいず

日本絵画標準サイズ (単位 mm)

号数	F (人物)	P (風景)	M (海景)
0号	180×140	180×120	180×100
1号	220×160	220×140	220×120
SM	227×158		
2号	240×190	240×160	240×140
3号	273×220	273×190	273×160
4号	333×242	333×220	333×190
5号	350×270	350×240	350×220
6号	410×318	410×273	410×242
8号	455×380	455×333	455×273
10号	530×455	530×410	530×333
12号	606×500	606×455	606×410
15号	652×530	652×500	652×455
20号	727×606	727×530	727×500
25号	803×652	803×606	803×530
30号	910×727	910×652	910×606
40号	1000×803	1000×727	1000×652
50号	1167×910	1167×803	1167×727
60号	1303×970	1303×894	1303×803
80号	1455×1120	1455×970	1455×894
100号	1620×1303	1620×1120	1620×970
120号	1940×1303	1940×1120	1940×970
130号	1940×1620		
150号	2273×1818	2273×1620	2273×1455
200号	2590×1940	2590×1818	2590×1620
300号	2910×2182	2910×1970	2910×1818
500号	3333×2485	3333×2182	3333×1970

S (正方形) 規格の縦横サイズは、各号数の長辺の長さに該当します。

概要

絵画の支持体として多く用いられるキャンバスや木製パネルなどは、一般的には「号数」によりサイズが規格化されています。現在の国内における「号数」規格は、もともとはフランス規格をベースに尺寸単位に置き換えたもので、更に尺貫法の廃止によりメートル法に換算 (1尺=約30.3cm) したものです。そのため換算するにあたり誤差が生じるため、現在の日本規格とフランス規格では、僅かにサイズの違いがあります。現在の日本規格におけるサイズの種類としては、特殊規格を含め0号から500号までの25種類程度があり、また、各号数ごとに長辺と短辺の比率が違う F 型 = Figure (人物)、P 型 = Paysage (風景)、M 型 = Marin (海景)、S 型 = Square (正方形) などの型があります。各型の長辺と短辺の比率は、F 型 ($\sqrt{5}-1$) : 1、P 型 $\sqrt{2}$: 1、M 型は ($\sqrt{5}+1$) : 2 となり黄金矩形になっています。ちなみに2つのF型 (同サイズ) の長辺同士を合わせた型は、黄金矩形に等しくなります。

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字